

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社
東京都中央区日本橋本町4-3-8
担当
TEL(03)3270-2701
FAX(03)3270-2720
緊急連絡 同上
改訂 平成21年11月26日

化学物質等のコード : 1988-0350

化学物質等の名称 : 海砂 15~20 mesh

2.危険有害性の要約

分類の名称 : 分類基準に該当しない。
危険性 : 不燃物
有害性 : 多量吸引すると肺に蓄積し、珪肺を引き起こす。

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品
化学名 : 二酸化ケイ素
成分及び含有量 : SiO₂ 99.8%以上
化学式または構造式 : SiO₂
分子量 : 60.08
官報公示整理番号(化審法): 既存化学物質 1-548
CAS No. : 7631-86-9

4.応急処置

目に入った場合 ガラスの破片同様とがったものがある為、傷つきやすいので慎重に清浄な水で最低15分間眼を洗浄した後、痛みが残る場合は眼科医の手当を受ける。
吸入した場合 被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。口内と鼻腔を水で洗浄し、必要場合は医師の診断を受ける。
皮膚にふれた場合 接触した身体部位を水で洗い流す。汚染した衣類類は洗い落としてから着用する。
飲み込んだ場合 水でよく口の中を洗浄する。必要場合は医師の診断を受ける。

5.火災時の処置

消火方法 本品は不燃性であるため、周辺火災に適した消火剤を用いる。
消火剤 水、炭酸ガス、泡消火剤、粉末消火剤

6.漏出時の措置

作業の際には保護具を着用し、掃き取る、真空で吸い取るなど、できるだけ粉塵が飛散しない方法で空容器に回収する。この際、風下では作業しない。

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い上の注意
吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用し、できるだけ風上から作業する。
粉塵を吸入しない。
取扱いは換気のよい場所で行い、漏れ、あふれ、飛散させないようにする。
こぼれた場合、すべりやすいので速やかに回収すること。
保管上の注意
密閉して直射日光を避け冷暗所に保管する。
水濡れしないように室内に保管する。

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度
許容濃度 日本産業衛生学会(2007年度版)
第3種粉塵 吸入性で 2 mg/m³ 総粉塵 8 mg/m³
ACGIH(2007年度版) TLV-TWA 10 mg/m³(Total-dust)
保護具
・作業環境によっては、適当な呼吸保護具を着用する。

保護眼鏡を着用する。

9.物理的及び化学的性質

外観形状特性 白色砂状あるいは破砕状(粒径の相異で外観形状が若干異なる)
融点 約1,700
溶解性 フッ酸、強アルカリに溶解

10.安定性及び反応性

不燃性物質である。
可燃性 なし
安定性・反応性 常温においては安定である。
発火性 なし
爆発性 なし
酸化性 なし
分解性 なし

11.有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

急性毒性 : 4,500 mg/kg 以上(マウス及びラット経口投与)
慢性毒性 : 陰性
変異原性(微生物、染色体異常): なし
がん原性 : データなし
その他 : データなし
一般的に不活性な粉塵であっても、多量の粉塵を吸入したり、工業的に多量に取扱う作業に長期間従事した時、呼吸器への蓄積による障害の原因となる場合がある。当製品も同様であるので、取扱い時には適当な呼吸保護具の着用を薦める。

12.環境影響情報

分解性 : データなし
蓄積性 : データなし
魚毒性 : データなし

13.廃棄上の注意

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って処理する。

14.輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実に行う。
輸送に関する国際規制
陸上輸送 : 規制なし
海上輸送 : 規制なし
航空輸送 : 規制なし
国連分類番号 : 非該当
国連番号 : 非該当

15.適用法令

労働安全衛生法 : 「名称等を通知すべき有害物」 No. 312
化学物質管理促進法(PRTR法) : 非該当
消防法 : 非該当
毒物及び劇物取締法 : 非該当
船舶安全法(危規則) : 非該当
航空法 : 非該当

16.その他の情報

参考文献
化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編
化学大辞典 共同出版
安衛法化学物質 化学工業日報社
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版
化学物質安全性データブック オーム社
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修
中央労働災害防止協会編

このデータは作成の時点における知見によるものですがかならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。